



ケーブルハンガー

CH-1E

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、使用方法などを十分ご理解の上で、正しく安全にご使用になられますようお願いいたします。

この取扱説明書は、いつでも参照できるように、お手元に大切に保管してください。

YASHIMA CORPORATION

この度は、ケーブルハンガー「CH-1E」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

この取扱説明書の注意事項および使用方法などを十分に理解してご使用いただかないと、本製品の性能が十分に発揮できないばかりか、人身事故や重大な物的損害につながりますので、ご注意願います。

お買い上げの製品や本書の内容などについてご質問がある場合は、お買い上げの販売店もしくは弊社までお問合せください。

取扱説明書や警告ラベルなどは、大切に使用し保管してください。万一、紛失および汚損された場合は、速やかに販売店もしくは弊社からお取り寄せください。

目 次

「危険」「警告」「注意」「禁止」「指示」の絵表示について	2
1. 概要	3
1.1 主な特長	3
1.2 付属部品	3
2. 仕様	3
3. 組立方法	4
4. 使用上の注意	4~5
5. 巻末図表	6~12

「危険」「警告」「注意」「禁止」「指示」の絵表示について

この取扱説明書および製品には、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、「危険」「警告」「注意」「禁止」「指示」の絵表示を使用しています。その表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。



危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、「人が死亡または重傷を負う危険が差し迫っていることが想定される内容」および「火災などによる重大な物的損害を負う可能性が極めて高い内容」を示しています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」および「火災などによる重大な物的損害を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、「人が傷害を負う可能性が想定される内容」および「物的損害の発生が想定される内容」を示しています。

重 傷： 失明・けが・やけど・感電・骨折・中毒など後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

傷 害： 治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などを指します。

物的損害： 財産の破損および機器の損傷にかかわる拡大損害を指します。



禁止

この記号は「禁止」の行為であることを告げるものです。



指示

必ず実行していただく必要のある「指示」を表しています。

1. 概要

本製品「CH-1E」は、二次ケーブルやガンを吊り下げること、取り回しやすくし作業の負担を軽減させるために使用します。

1.1 主な特長

- ガススプリングのレバーを操作することで、ハンガー先端の高さが調整できます。

1.2 付属部品

品名	数量
フックCP	1個
外ねじ式ストリッパボルト D8×L35	1個
外ねじ式ストリッパボルト D10×L40	1個
GT-SAボルト M6×15	4個
平座金 M8 (内径φ8.5)	2個
平座金 M10 (内径φ10.5)	1個
フランジ付きゆるみ止めナット M6	1個
フランジ付きゆるみ止めナット M8	1個

下記の部品は、出荷時にハンガー連結ロッドCPとハンガーポストCPに組み付けています。

GT-SAボルト M6×15	4個
平座金 M24 (内径φ25.5)	1個

2. 仕様

型式	CH-1E
呼称	ケーブルハンガー
本体取付け時高さ	1430mm~2280mm
質量	7 kg

※ 上記の仕様は、改良のため予告なく仕様や外観などを変更することがあります。

3. 組立方法

6ページ以降の5. 巻末図表を参考に組み立ててください。

取付部（A）：ハンガーポストCPの溶接機本体への取り付け方法（図-Ⅲ）※

- 付属の「GT-SAボルト M6×15」4個を使用して溶接機本体の後パネルに取り付けます。六角レンチ5mmを使用して、しっかりと固定してください。

※ 溶接機本体と同時に購入された方は、すでに取り付けられています。

連結部（B）：ハンガーアームCPとハンガーステムCPの連結方法（図-Ⅳ）

- 付属の「外ねじ式ストリップボルト D10×L40」と「平座金 M10」、「フランジ付きゆるみ止めナット M8」を1個ずつ取り付けます。六角レンチ6mmと対辺12mm用スパナを使用して、しっかりと固定してください。

連結部（C）：

ガススプリング、ハンガーアームCP、フックCPの連結方法（図-V）

- 付属の「フックCP」1個と「外ねじ式ストリップボルト D8×L35」1個、「平座金 M8」2個、「フランジ付きゆるみ止めナット M6」1個を取り付けます。六角レンチ5mmと対辺10mm用スパナを使用して、しっかりと固定してください。

4. 使用上の注意

本製品のハンガーは、二次ケーブルやガンを吊り下げること、取り回しやすくし作業の負担を軽減させるために取り付けられています。

しかし、使用方法を誤ると、作業者が負傷したり、自動車を破損させたりするなど、重大な事故を引き起こす場合があります。

以下に示す使用範囲内でご使用いただきますようお願いいたします。この範囲外で使用した場合に発生した事故については、弊社は責任を負いかねますので、ご了承願います。



危険

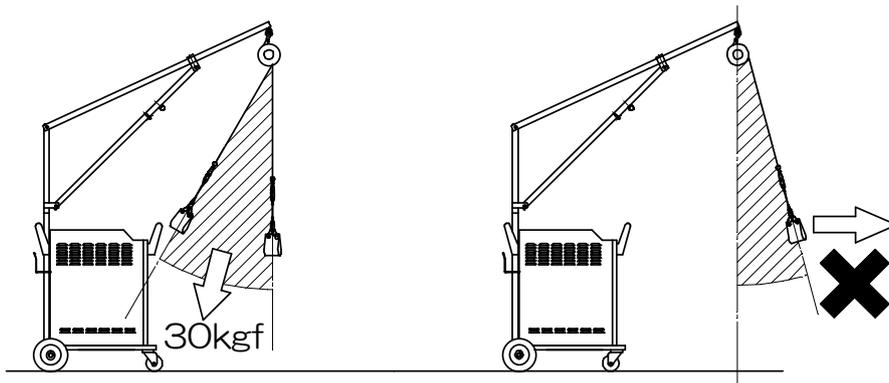
- ハンガーを引っ張ると転倒し危険です。

溶接機に取付けたハンガーを直接掴んだり、ハンガー用バルンサーのワイヤーを引いて、溶接機本体を押したり引き回したりすると、溶接機がハンガーと共に転倒し作業者が負傷したり、自動車を傷つけたりして、重大な事故につながりますので、絶対に行わないでください。



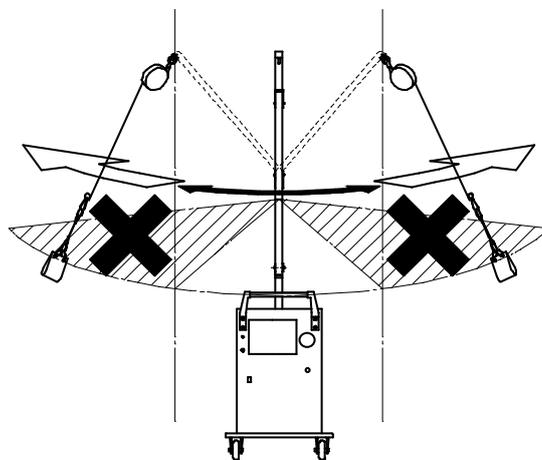
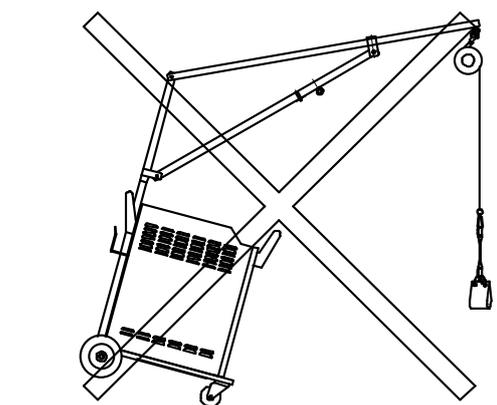
危険

- 溶接機本体内にある冷却水タンクの水量が不足していると、転倒しやすくなります。作業前に必ず日常点検を行い、冷却水は常に満タンになっていることを確認してください。
- ハンガーに負荷する荷重は、二次ケーブルやガンの重量を含め30kgf以内で使用してください。
- ガンを吊り下げているワイヤーは、ハンガー先端よりも前では使用しないでください。



- ハンガーの根元にはピンがスライドするスリットがあり、左右に振れる角度に限界を定めています。この限界を越えて無理矢理引っ張らないでください。

- 後輪が浮いた状態で使用しないでください。

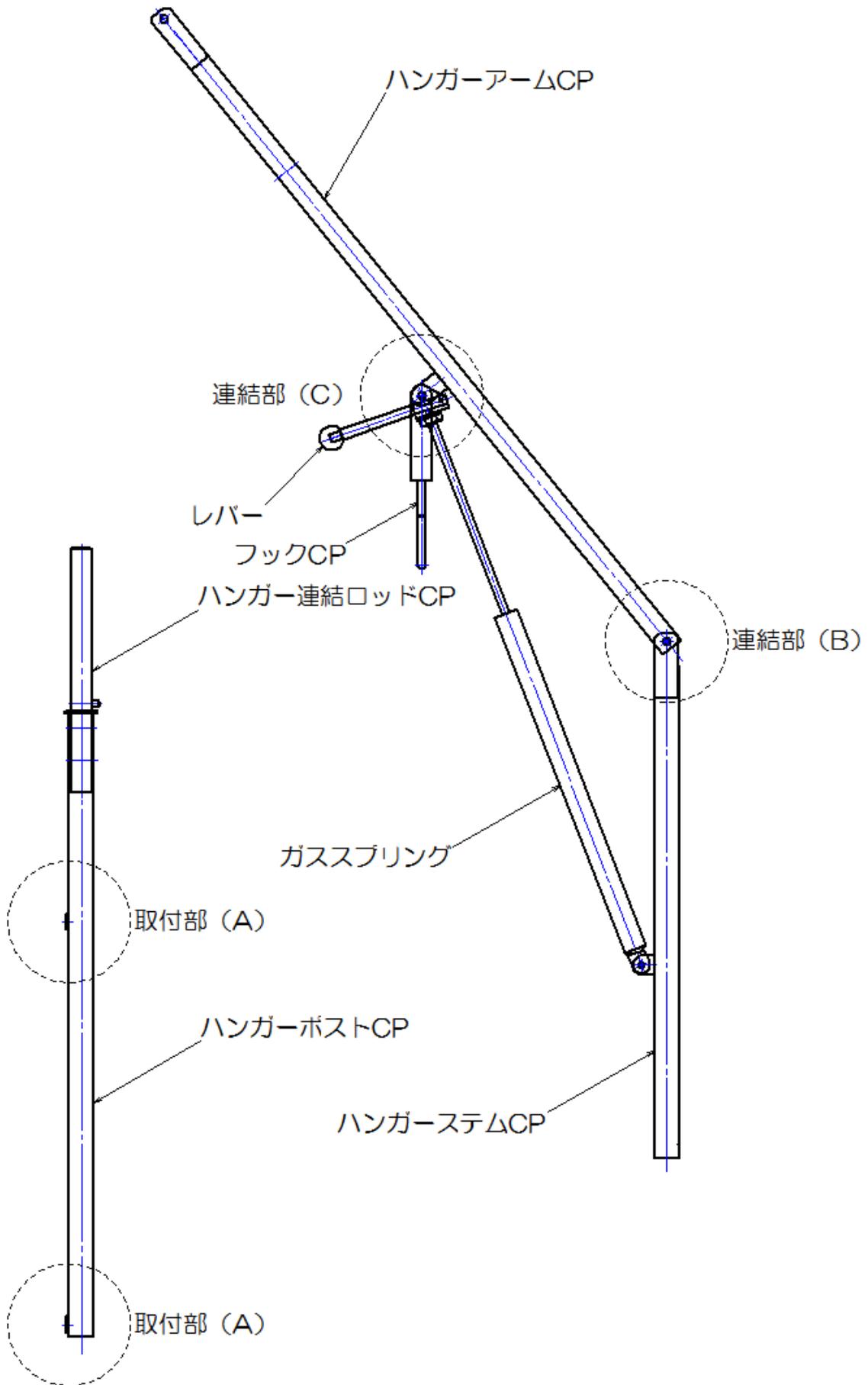


5. 巻末図表

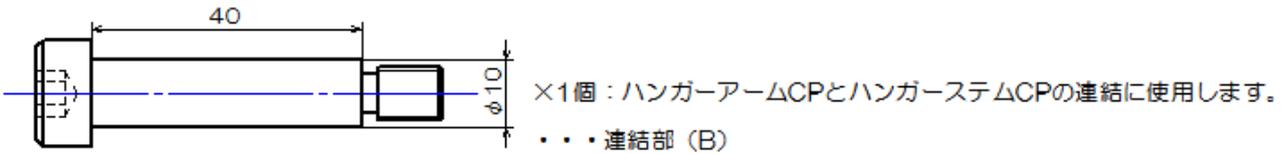
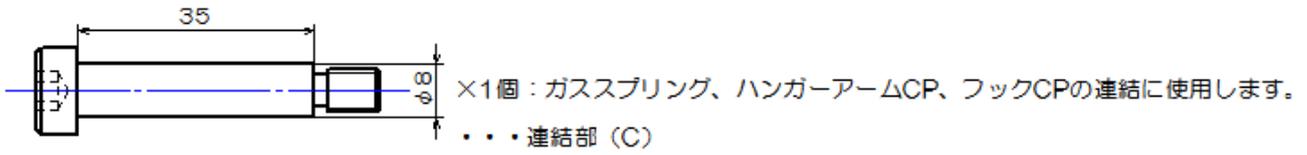
図-I : 各部の名称	7
図-II : 部品明細	8
図-III : 取付部 (A)	9
図-IV : 連結部 (B)	10
図-V : 連結部 (C)	11~12

図-I

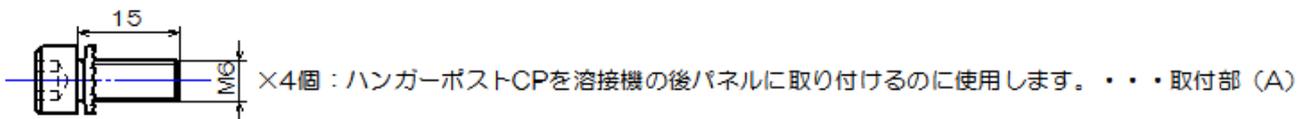
各部の名称



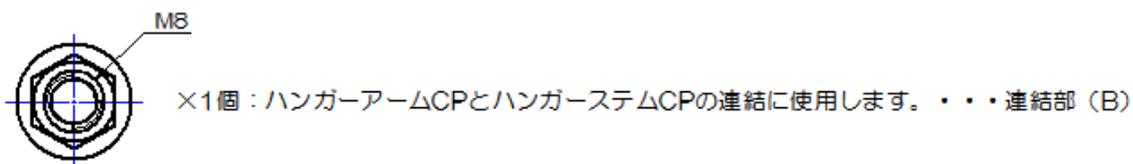
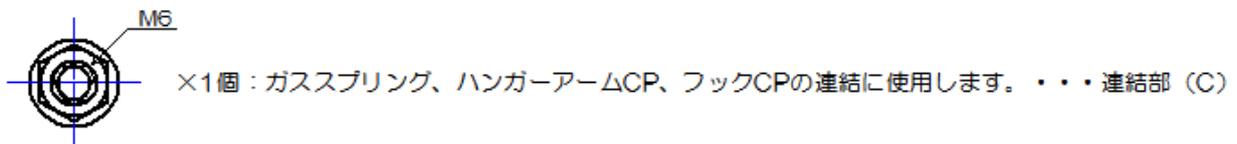
外ねじ式ストリッパボルト



GT-SAボルト



フランジ付きゆるみ止めナット



平座金

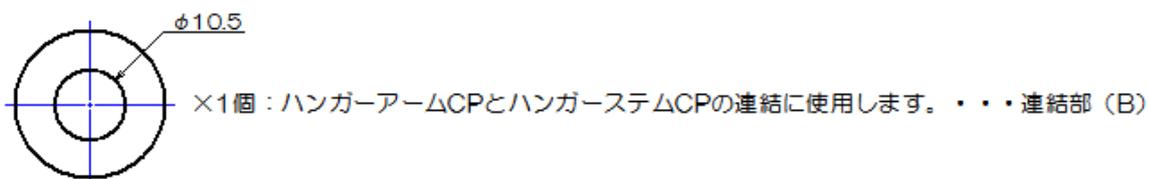
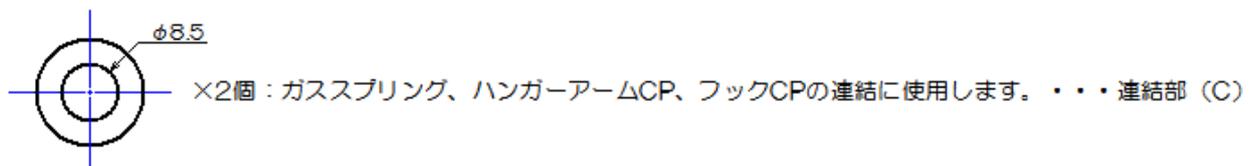
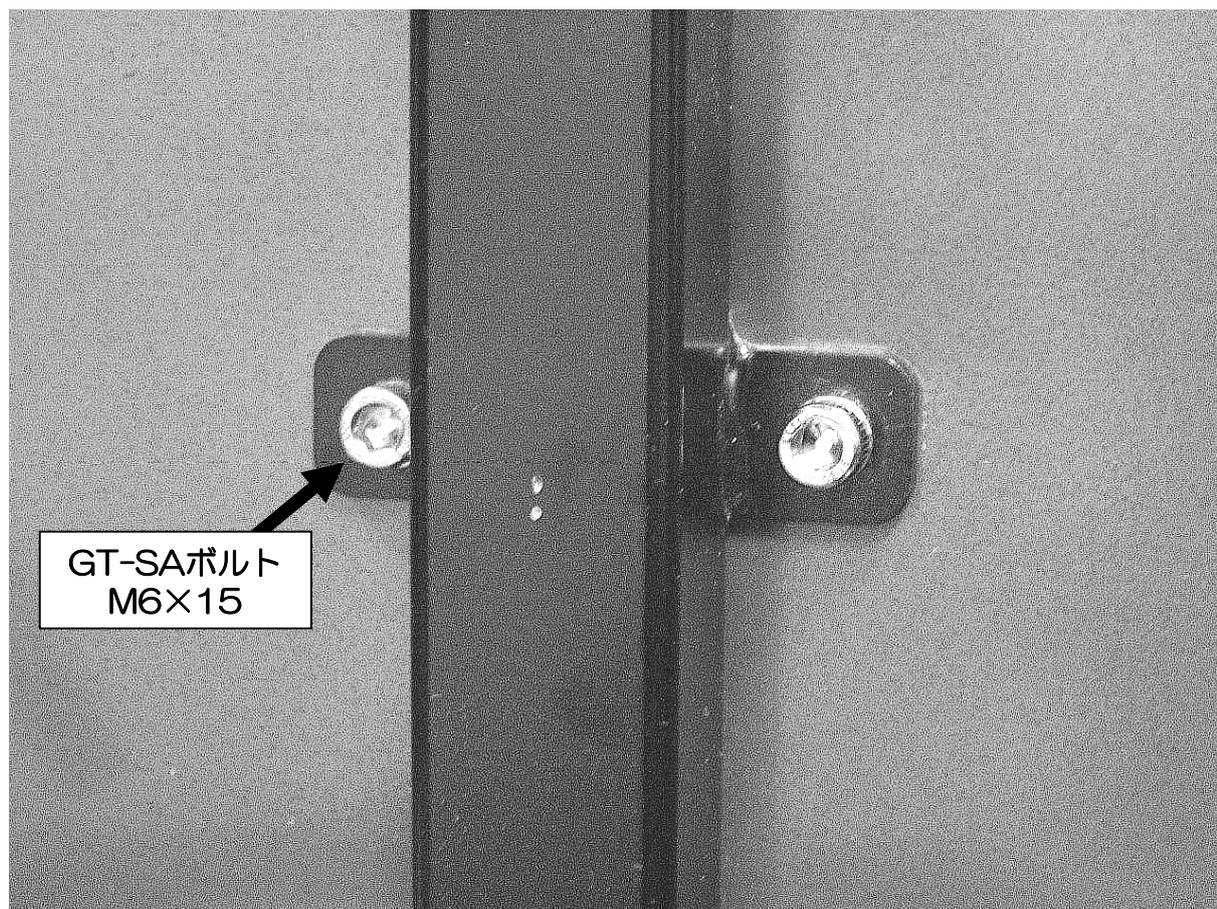


図-III

取付部 (A)



GT-SAボルト
M6×15

図-IV

連結部 (B)

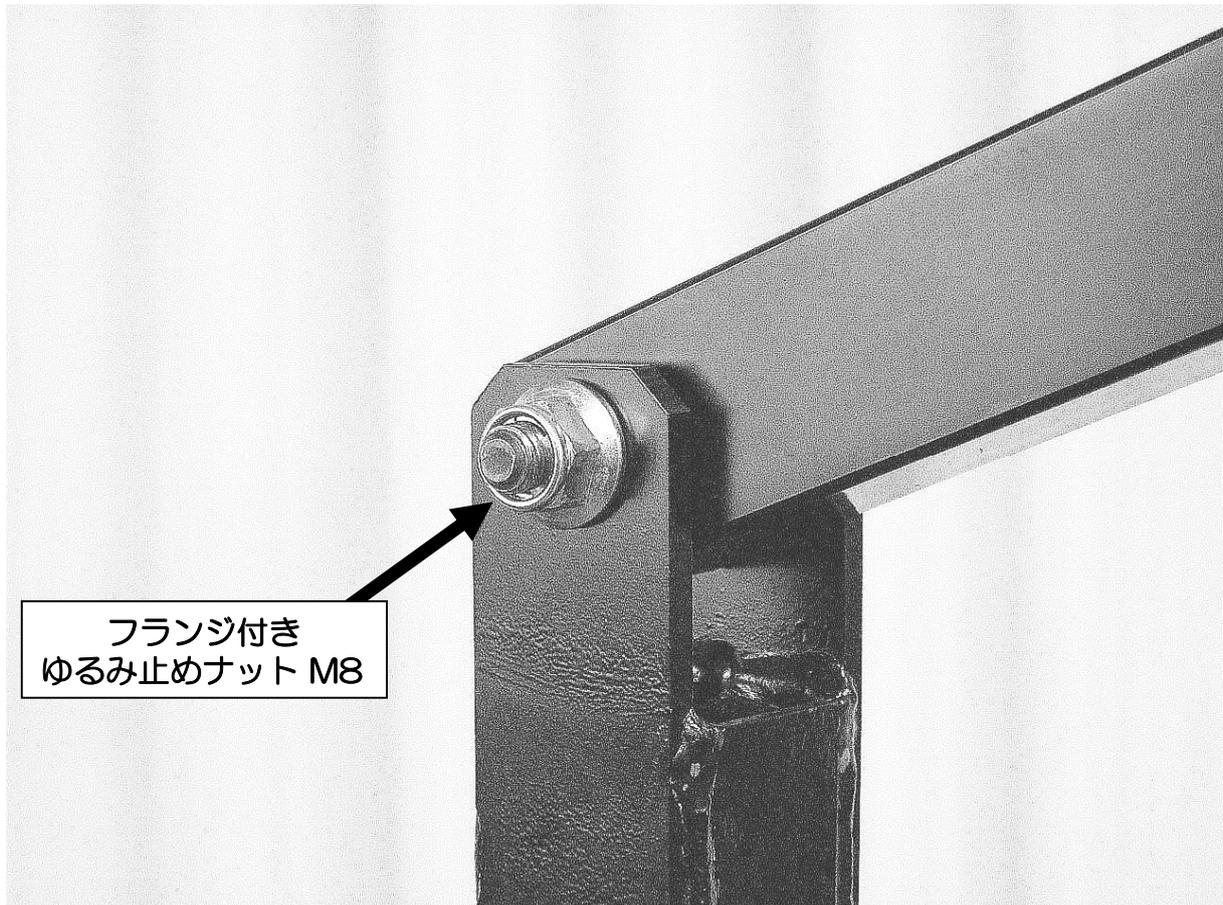
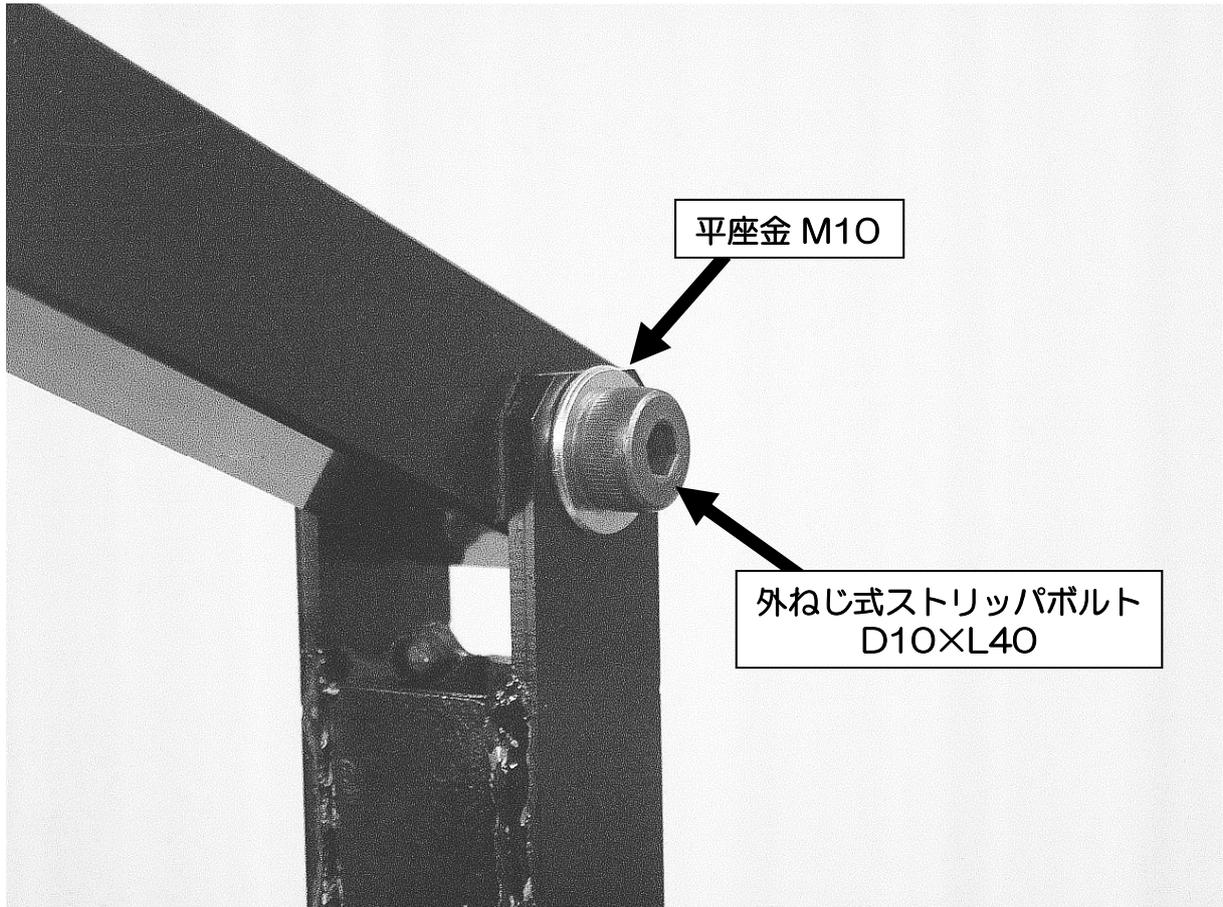


図-V

連結部 (C)

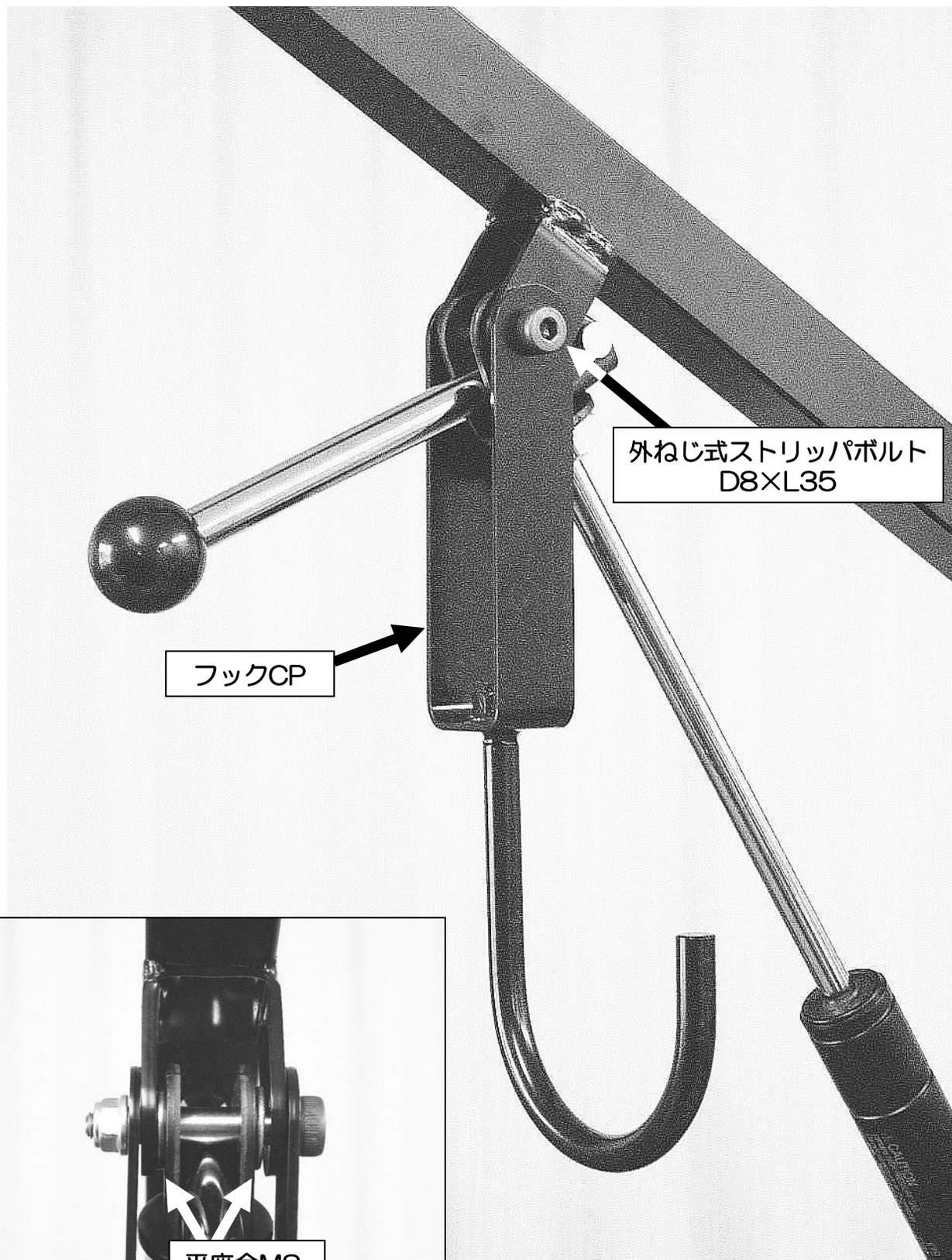
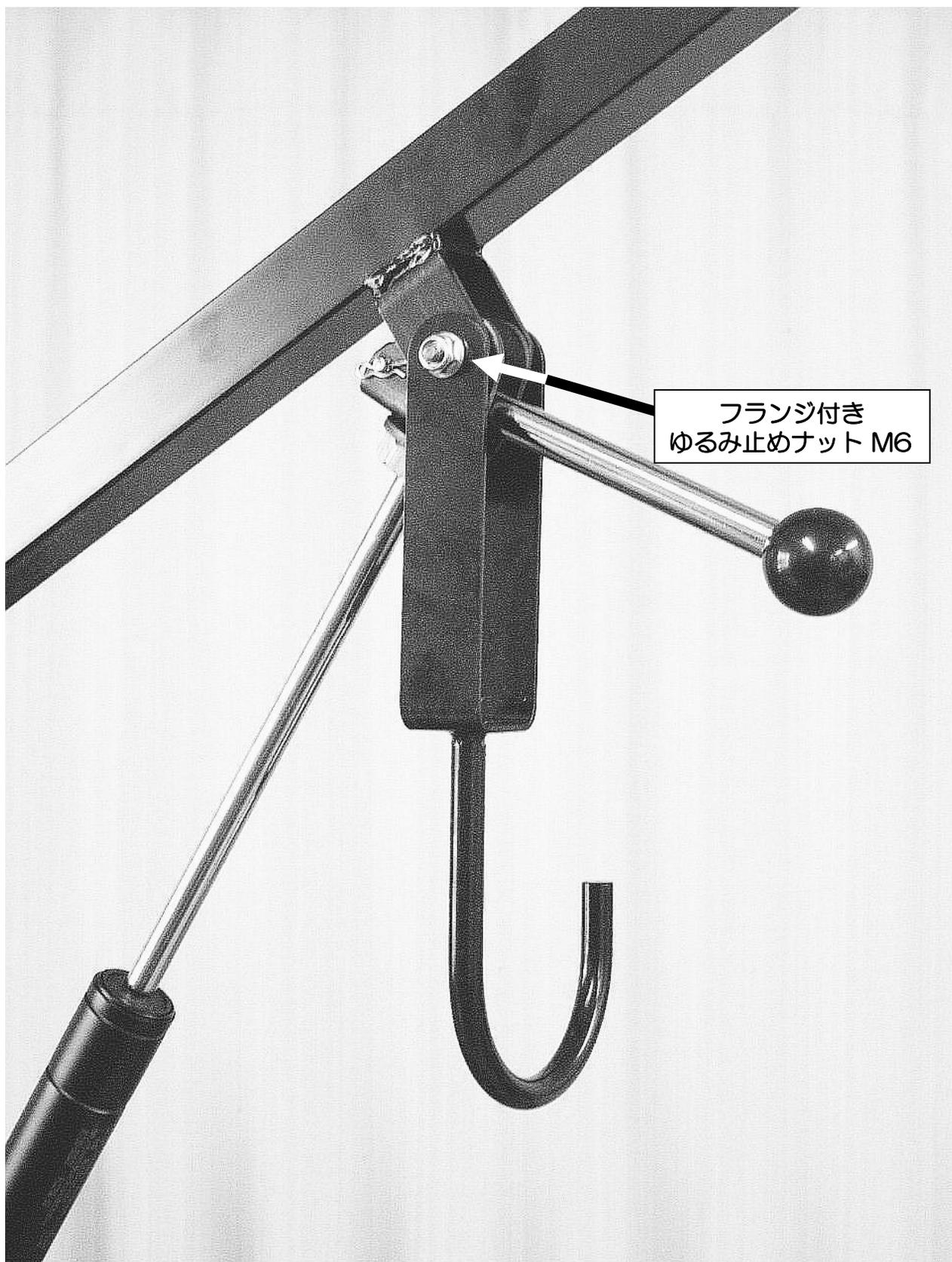


図-V

連結部 (C)



memo

memo



<http://www.yashima-corp.jp>

本社 〒182-0025 東京都調布市多摩川 1-21-4
TEL 042-480-0840 FAX 042-480-0811

仙台営業所 〒981-3111 宮城県仙台市泉区松森字齊兵衛 58-43
TEL 022-371-9483 FAX 022-371-9484

大阪営業所 〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町 1474-1
TEL 072-254-8401 FAX 072-254-8402

福岡営業所 〒816-0972 福岡県大野城市平野台 2-10-3
TEL 092-596-9294

※ 改良のため、予告なく仕様や外観などを変更することがあります。